

膵管癌患者の画像情報研究利用についてのお知らせ

この度、横須賀共済病院では、「膵管癌患者の初期 CT 検査画像所見に関する後ろ向き観察研究」を実施することになりました。

この研究の目的は、膵管癌の画像診断を向上させることです。

この研究のため、2015年1月から2019年7月までに、当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは当院で上記期間に当院で膵管癌と診断された患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（診断・画像）のみです。データ上ではすべての患者様は匿名化（任意の識別番号を付与）されており、患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担が生じることはありません。なお、この研究で得られた情報は、共同研究者である横浜南共済病院（責任研究者：濱中潤）へ、患者様個人がいったい特定されない形で提供させていただき、ともに解析を行う予定です。

この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

研究を実施するにあたり、研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けていることはありません。

具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

2020年4月

横須賀共済病院

研究責任者（または研究分担者）：渡辺秀樹

連絡先：0468-22-2710